

第3 踏切道における交通の安全

(第3 踏切道における交通の安全)

<p>項 目</p>	<p>1 踏切道の立体交差化、構造の改良及び歩行者等立体横断施設の整備の促進 2 踏切保安設備の整備 3 踏切道の統廃合の促進 4 その他踏切道の交通の安全及び円滑化等を図るための措置</p>	<p>種 別</p>	
<p>関 係 機 関</p>	<p>四国運輸局、四国地方整備局香川河川国道事務所、道路課、警察本部（交通規制課、交通指導課）、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱</p>		
<p>1 計画の実施方針</p> <p>踏切事故は、一たび発生すると多数の死傷者を生ずるなど重大な結果をもたらすものであること、立体交差化、構造の改良、歩行者等立体横断施設の整備、踏切保安設備の整備、交通規制、統廃合等の対策を実施すべき踏切道がなお残されている現状にあること、これらの対策が、同時に渋滞の軽減による道路交通の円滑化や環境保全にも寄与することを考慮し、遮断時間が長い踏切道への対策等それぞれの踏切道の状況等を勘案しつつ、より効果的な対策を総合的かつ積極的に推進することとする。</p> <p>2 計画の内容</p> <p>(1) 踏切道の立体交差化、構造の改良及び歩行者等立体横断施設の整備の促進（四国運輸局、香川河川国道事務所、道路課、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱）</p> <p>遮断時間が長い踏切道で、かつ道路交通量の多い踏切道が連続している区間や、主要な道路との交差にかかわるもの等については、抜本的な交通安全対策である連続立体交差化等により、踏切道の除却を検討するとともに、道路の新設・改築及び鉄道の新線建設に当たっても、立体交差化を進める。</p> <p>(2) 踏切保安設備の整備（四国運輸局、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱）</p> <p>踏切遮断機の整備されていない踏切道は、整備されている踏切道と比べて事故発生率が高いことから、踏切道の利用状況、踏切道の幅員、交通規制の実施状況等を勘案し、着実に踏切遮断機の整備を図る。</p> <p>また、遮断時間の長い踏切道ほど事故件数が多い傾向にあることから、列車運行本数が多く、かつ、列車の種別等により警報時間に差が生じているものについては、必要に応じ警報時間制御装置の整備等を進める。</p> <p>さらに、自動車交通量の多い踏切道については、道路交通の状況、事故の発生状況等を勘案して必要に応じ、大型遮断装置、二段型遮断装置、オーバーハング型警報装置、高規格化障害物検知装置、非常押ボタン、全方位警報機等より事故防止効果の高い踏切保安設備の整備を進める。</p> <p>(3) 踏切道の統廃合の促進（四国運輸局、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱）</p> <p>踏切道の立体交差化等の事業の実施に併せて、近接踏切道のうち、その利用状況、う回路の状況等を勘案して、地域住民の通行に特に支障を及ぼさないと認められるものについて、統廃合を進めるとともに、これらの近接踏切道以外の踏切道についても同様に統廃合の促進</p>			

を図る。

- (4) その他踏切道の交通の安全と円滑化を図るための措置（四国運輸局、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱）

踏切事故は、直前横断、落輪等に起因するものが多いことから、自動車運転者や歩行者等の踏切通行者に対し、交通安全意識の向上及び踏切支障時における非常押ボタンの操作等の緊急措置の周知徹底を図るため、踏切事故防止キャンペーンを実施するなど、広報活動の強化を図る。

- (5) 踏切道における交通安全対策の推進（交通規制課、交通指導課）

踏切道における交通の安全と円滑化を図るため、踏切道の幅員、道路の交通量、踏切保安設備の整備状況及びう回路の状況を勘案して、踏切道及び踏切道に近接する道路において、車両通行止め、一方通行等必要な交通規制の実施や見やすい道路標識・標示の設置を図るとともに、車両等の踏切通行時の違反行為に対する取締りを積極的に行う。

(参考)

鉄 軌 道 踏 切 事 故

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
全 国	件数	331	295	290	248	236	223	250	228	211	-
	死者数	119	121	93	92	101	97	111	89	84	-
	負傷者数	93	99	104	119	62	93	58	60	252	-
四 国	件数	30	20	16	10	8	20	14	16	11	12
	死者数	12	5	2	2	3	5	7	5	3	4
	負傷者数	5	6	4	4	3	5	0	6	5	4
香 川	件数	16	8	5	3	4	9	5	4	3	7
	死者数	5	3	0	0	1	1	3	0	0	1
	負傷者数	5	3	3	2	2	3	0	4	2	4

踏切道整備計画

分 種 別	区	令和3年度計画		
		四国旅客鉄道(株)	高松琴平電気鉄道(株)	計
		事業量	事業量	事業量
立体交差化				
構造改良				
保安設備の整備	踏切支障報知装置 1箇所	踏切非常用押しボタン 1箇所	踏切支障報知装置 1箇所 踏切非常用押しボタン 1箇所	
統廃合				
新設				

分 種 別	区	令和2年度実績		
		四国旅客鉄道(株)	高松琴平電気鉄道(株)	計
		事業量	事業量	事業量
立体交差化				
構造改良				
保安設備の整備	踏切支障報知装置 2箇所	踏切非常用押しボタン 11箇所	踏切支障報知装置 2箇所 踏切非常用押しボタン 11箇所	
統廃合				
新設				